

環境への取り組み 注目のRPF

抜きカスを「廃棄物」から「資源」へ!

OSPでは「廃棄物の発生を削減させる」を環境方針の柱にかかげ、資源の再利用に取り組んでいます。
今回は環境問題にたゆまぬ努力をするOSPの姿勢と効果をご紹介します。



写真①



RPF製造設備導入!

1日、約15tの
シール抜きカスを処理

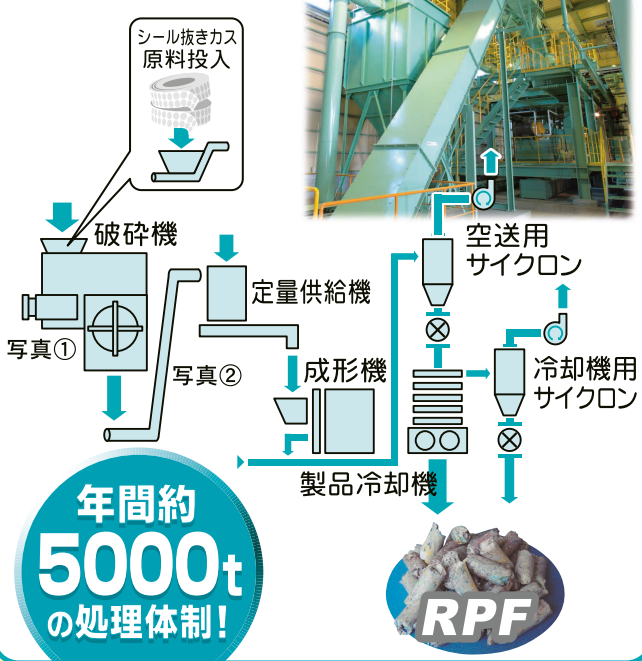
昨年10月にシール印刷業界初の
廃材を固形燃料として、製品化する
RPF製造設備を滋賀生産部に導入
しました。



自社から排出された
廃棄物のみで固形燃料化!
安心して燃料として使用して頂けます。

大手企業で利用!
各方面から問い合わせが殺到

設備フロー



写真②

年間約
5000t
の処理体制!

RPFマメ知識

RPFとは?
=Refuse Paper&Plastic Fuel

古紙・廃プラスチックが原料の
高カロリーの固形燃料。
原料は企業が分別して排出した
ものであるから、より安全性が高い。
価格は石炭の半分程度と安く、
ボイラーの代替燃料として
ニーズが高まっている。



RPFのメリット(特徴)

- 1. 品質が安定している**
主にシール抜きカスが原料のため
品質が安定しています。
- 2. 高カロリー**
熱量が高く化石燃料の代替として
使用できます。
- 3. 排ガス対策が容易**
不純物の混入が少ないため、塩素系ガスや
ダイオキシンの発生が殆どありません。
- 4. 他燃料に比べ経済的**
価格は石炭の半分程度と安く、
灰になる率が少なく経済的です。
- 5. 地球環境負荷の低減**
廃棄物の削減・資源の再利用に努
めています。
- 6. 貯蔵性に優れている**
固形で密度が高いため貯蔵が容易です。

抜きカス活用で無から有を生産!

